

Course number		U-LAS25 20003 SJ48						
Course title (and course title in English)		イタリア語II B I2151 Italian IIB			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer,KANNO RUI	
Group	Languages			Field(Classification)				
Language of instruction	Japanese			Old group	Group C		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)			Year/semesters	2024・Second semester	
Days and periods	Tue.5		Target year	2nd year students or above		Eligible students	For all majors	
[Overview and purpose of the course]								
イタリア語の基礎文法の完成と講読の実践が本授業の目的である。イタリア語IIの前期授業を受けた者、またはイタリア語の文法を一通り学んだ学生を対象とする。								
[Course objectives]								
基礎文法の習得を終わらせ、イタリア語のテキストを自ら読み進めることができるようになる。								
[Course schedule and contents]								
この講義はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行う。								
前半で条件法・接続法・直説法遠過去を終わらせ、後半で長文テキストの読解に取り組んでもらう。読んでもらうテキストは平易なものを予定しており、これまで学習した文法事項の実践と確認の場として位置づける。前期同様、予習の際は必ず声に出して読んでくるように。								
本授業の予定は以下のとおりである。								
1．前期の復習（第1週） 2．条件法（第2-3週） 3．接続法（第4-5週） 4．仮定文（第6週） 5．遠過去（第7週） 6．講読（第8-14週）								
授業の実施方法は前期同様ZOOMを通じた双方向型オンライン授業を予定している。入室情報等はKULASIS上で後期開始一週間前を目安に連絡する。								
[Course requirements]								
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".								
[Evaluation methods and policy]								
各課終了ごとに行う小テストに基づく平常点（30％）と、定期試験の成績（70％）を総合して評価する。								
オンライン授業のため通常とは異なる実施法を想定しているが、それについては初回の授業で説明								
Continue to イタリア語II B I2151(2)								

イタリア語Ⅱ B I2151(2)

する。

[Textbooks]

杉本 裕之 『Corso d'italiano 基礎イタリア語講座 -CD付改訂版-』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-55311-5

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回の授業において指示された課題箇所をあらかじめ音読し、意味を把握しておくこと。練習問題があればそれを解いておくこと。予習時間は1回につき90分程度。

[Other information (office hours, etc.)]

授業中、わからないことについては積極的な質問を期待する。